



～いばらき 花名所～
国営ひたち海浜公園
PRESS RELEASE

平成 21 年 6 月 19 日



コキア de moco フェスタ通信

コッキー



モスモス

コキアの大行進

6月19日（金）から、みはらしの丘でコキアの植付が始まりました！



秋のみはらしの丘を埋めつくした不思議な植物、コキアを覚えていますか。

春にネモフィラで真っ青に染まったみはらしの丘が、今度はコキアに模様替えをします。今年も“コキア de moco フェスタ”を9月19日（土）～10月25日（日）に開催します！

衣替え第一弾として、**6月19日（金）**から、コキアの植付を開始しました。7月半ばにはモコモコとした緑色の不思議な景観となり、9月半ばにはうっすら赤く色づき始めます。そして、10月初旬には色鮮やかな赤のコキアたちを見ることが出来るでしょう。

コキアは非常に成長が早く、気候によって色づく時期が早まることもあります。

そこで、これから“コキア de moco フェスタ通信”と題して、皆様にコキアの状況をご報告しますので、是非、この不思議なコキアの丘ができるまでの途中経過も含めてお楽しみください。

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・小堆・鈴木

電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339

※お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

不思議空間 コキアの丘ができるまで

みはらしの丘を真っ青に埋め尽くしたネモフィラの刈り取りを6月1日(月)から6日間かけて行いました。そして、6月19日(金)からは、秋の“コキア de moco フェスタ”に向けて、**3万株、約15,000㎡のコキア**を日数にして15日間前後、延べ約150人体制(10人前後/日)で植付を開始します。6月末～7月初旬にはコキアの赤ちゃんの大作進が見られることでしょう(天候によっては作業が前後することもありますのでご了承ください)。

7月下旬には、モコモコとした緑コキアに成長し、そして、9月下旬にはうっすら赤く色づき始めます(コキアの色づきは朝晩の寒暖の差など、気象条件に大きく左右されます)。

参考までに昨年度の写真を添付しました。**どうぞ、このダイナミックな変化をお見逃しなく!**



昨年度、植付直後の様子

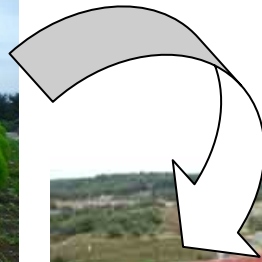


定期的に除草管理を行います



8月中旬の様子

このダイナミックな変化をお見逃しなく!



10月初旬の様子



モスモス

コッキー

7月末からミドリの僕たちの姿が楽しめます!
会いに来てね~
from コッキー&モスモス

コキア de moco フェスタ について

国営ひたち海浜公園では、一昨年度（平成17年度）より、“今までにない秋の景観創出”や“新たな紅葉の名所”を目指し、「みはらしの丘」においてコスモスに代わる植物として本格的にコキアを植栽しています。

このコキアについて、その認知度の向上やイメージの定着とともに、秋の行楽シーズンにおける利用促進を図ることを目的として、「コキア de moco フェスタ」と題したイベントを開催します。期間中は、コキアやコスモスに関する情報を積極的に発信するほか、花や緑、音楽、スポーツ、文化芸術等をテーマとした各種イベントも実施します。

また、イベント期間中、会場周辺において、地元茨城の食材や産品を活用した飲食を臨時売店で提供し、茨城の食と人情を感じゆったり寛いでいただける休憩スペースの充実を図ります。

※イベント開催近くになりましたら、詳細を改めてご案内いたします。

■実施期間

平成21年9月19日（土）～10月25日（日） 37日間

※イベント期間中は毎日開園

■実施場所

みはらしの丘ふもと、テラスハウス 他

■主催

国営常陸海浜公園事務所



■期間中の開催のイベント（予定）

● ひたち海浜公園音楽のつどい～しおかぜのハーモニー♪ 9月21日（月祝）

水のステージで市民参加によるコンサートを実施します。秋の涼やかな潮風に乗って、ハワイアンやゴスペル、フォークといった和やかな演奏を披露します（予定）。

主催 国営常陸海浜公園事務所 協力 音楽のまちづくり実行委員会



● オータムフェスティバル 10月18日（日）

地元茨城の食や観光、文化などの魅力をより多くの方々に知っていただくことを目的として、水のステージにおいて、周辺自治体のPRや郷土芸能の披露、地元特産品の当たるビンゴ大会等を行うほか、ステージ周辺のテントでは、周辺自治体の地元産品を中心とした飲食物販や、地域資源を活用したクラフト教室等を行います（予定）。

共催：茨城県公園緑地推進協議会・ひたちなかフェスタ実行委員会・国営常陸海浜公園事務所

緑：7月上旬～9月下旬
紅葉：9月下旬～10月下旬

コキア

アカザ科ホウキギ属
原産：南ヨーロッパ（中国から渡来）



【コキア豆知識】

コキアは、和名をほうき草と言ひ、その名のとおり、枝や茎を乾燥させてほうきを作ることに由来します。実は「とんぶり」と呼ばれ、食用になります。形や色、歯ざわりがキャビアに似ていることから、“畑のキャビア”、“日本のキャビア”とも呼ばれています。名産地は秋田で、和え物や酢の物などに使われます。

【ひたち海浜公園のコキア】

- ◆ 場所：みはらしの丘
 - ◆ 面積：15,000 m²（予定）
 - ◆ 株数：30,000 株
 - ◆ 時期：緑色のコキアは7月上旬～9月下旬
コキアの紅葉は9月下旬～10月下旬
- ※植栽は、ポット苗で6月下旬～7月上旬に実施。



ひたち海浜公園では、秋の新たな景観創出を目指し、「松林が中心のため、紅葉する木が少ない園内において、季節の移ろいを草木の色づくりに感じていただこう」と、紅葉する草であるコキアに注目。

平成17年度からみはらしの丘の東側斜面 5,000 m²に 4,500 株を試験的に導入しました。

2年間の試験植栽を経て、本公園の環境がコキアの生育に適していることを確認し、一昨年本格的に植栽。今年、15,000 m²に 30,000 株のコキアを植え付ける予定です。

【紅葉する草“コキア”の魅力】

■ 形の可愛らしさ

ちゃぽっとして、まるっとして、もこもこ。思わずなでたくなる。そして抱きしめたくなる！そんなかわいらしいキャラクターの植物が“コキア”です。

■ 佇まいの変化

夏は柔らかなライムグリーン、秋は鮮やかな真紅、初冬に茶色く枯れる様は侘びさびを感じさせます。コキアはその佇まいの移り変わりも魅力の一つで、1シーズンで2度も3度もお楽しみいただけます。



その他の花情報

コスモス

キク科コスモス属
原産地：メキシコ

9月下旬～10月下旬

【コスモス豆知識】

日本では「秋桜」の字を当て、秋の深まりとともに赤、白、ピンク等の花を咲かせる秋の代表的な花です。

属名の「Cosmos」は、ギリシャ語の「kosmos」(=「美しい」「秩序」)に由来します。宇宙のことを cosmos と呼ぶのも同じ語源で、星々や花びらが整然と並ぶ様子の美しさを称えたものです。

【ひたち海浜公園のコスモス】

ひたち海浜公園では、コスモスや、キバナコスモスを合わせて、約 40 品種を植栽する予定です。「色」や「形」の違いをお楽しみいただけます。

園内でコスモスをお楽しみいただける場所

■中央フラワーガーデン

(本数:100 万本、見頃:10 月上旬～下旬、面積:10,000 m²)

中央ゲートから程近い中央フラワーガーデンは3つのガーデンに分かれており、BMXコース南側から時計回りに第1、第2、第3と広がるガーデンは、それぞれ趣きの異なったコスモスの花畑となっています。

第1ガーデン

遅咲きのイエローガーデンの花畑です。

■品種紹介:イエローガーデン

突然変異で出現した黄色いコスモスを、玉川大学が長年にわたって品種改良し、20年ほど前に従来にはなかった可憐な黄色のコスモスを誕生させました。

第2ガーデン

センセーション、サイケ、シーシェルなど、様々なコスモスをお楽しみいただけます。

■品種紹介:サイケ

コラレット(婦人用襟巻き)咲きで、花びらの付け根にもう一枚花弁のある、変わった形の花を咲かせます。

第3ガーデン

サニー、サンライズなど、鮮やかな黄色やオレンジの花を咲かせるキバナコスモスの花畑です。

■品種紹介:サニーオレンジ

太陽のようなイメージを持ち、晩夏の暑さに強く、背丈の低い鮮やかな色合いの花です。

■みはらしの丘

(本数:200 万本、見頃:10 月上旬～中旬、面積:約 20,000 m²)

海を望むみはらしの丘では、“紅葉する草”コキアが丘を真紅に染め上げるとともに、「秋咲き大輪」と「センセーション」の2品種のコスモスが麓を彩ります。

10月中旬頃からは、秋の青空をバックに、ひたち海浜公園でしか見られない秋の景観～真っ赤なコキアと、赤・白・桃色のコスモスの饗宴～をお楽しみいただけます。



イエローガーデン

見ごろ
10月中旬
～下旬



サイケ

見ごろ
10月中旬
～下旬



サニーオレンジ

見ごろ
9月下旬
～10月上旬